神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調書

<項目>

第2章 疾病別の医療連携体制の構築

第4節 糖尿病

とりまとめ担当課:保健福祉局保健医療部医療課

1 課題に対するこれまでの取組実績

(1)予防

県内の各団体・関係機関や市町村とともに健康づくりを推進するために、神奈川県生活 習慣病対策委員会(H28:委員会 1 回、部会 3 回、分科会 6 回、H25 からの累計:委員会 4 回、部会 9 回、分科会 24 回)、かながわ健康プラン 2 1 推進会議(H28: 2 回、H25 から の累計: 8 回)を開催し事業検証を行うとともに、県民、関係団体、行政間で効果的な推 進を図るための検討を行った。

県民、企業、学校、行政が一体となって、円滑に計画を推進するため、かながわ健康プラン21地域・職域連携推進部会を開催(H28:1回、H25からの累計:4回)、市町村への情報提供及び連絡調整のため、市町村健康増進事業主管課長会議を開催(H28:2回 H25からの累計9回)するとともに、研修、健康教育を実施した。

かながわ健康プラン21推進会議の構成団体がイベントやセミナー等を開催した。また、それらイベントの情報を取りまとめ、ホームページで情報提供した。

健康づくりの地域・職域連携推進事業における主な実施状況

	回数	参加人数	備考
会議	H28:11回	H28:186人	(県と5つの
	H25 からの累計:53 回	H25 からの累計:893 人	二次医療圏)
研修	H28:8回	H28:603 人	(県と5つの
	H25 からの累計:37 回	H25 からの累計:2,331人	二次医療圏)
健康教育	H28:52回	H28:2,331 人	(二次医療圏)
	H25 からの累計:427 回	H25 からの累計:12,619 人	

健康寿命の延伸を実現するため、有識者や先進的な取組みを行う民間企業、自治体等により検討を行う健康寿命日本一戦略会議(平成25年5月設置)を開催した。(H28:10、H25からの累計7回)

健康寿命の延伸を目指して、「食」「運動」「社会参加」を中心とした県民の生活習慣 改善の実践を支援するため、手軽に健康チェックやその結果に基づくアドバイスが受け られる「未病センター」の設置促進を図った。

(2)医療

ア糖尿病の医療

湘南東部地域において糖尿病地域連携クリティカルパスを活用した取組みを実施した。 湘南東部地域において、クリティカルパスの普及や患者への周知方法等について検討会 を実施したほか、市民向けの「糖尿病・地域連携ニュース」を作成、発行した(H26年度:3回、H27年度:3回、H28年度:4回発行)。

「湘南糖尿病ネットワークガイドブック茅ヶ崎寒川版」に、糖尿病患者向けの教育テキストや療養指導ガイドの標準版を掲載した。(H25~H28)

イ 糖尿病患者への教育・情報提供

生活習慣病の重症化・合併症予防に重点を置き生活改善につながる「かながわ方式保健 指導促進事業」を平成 28 年度から実施した。

ウ 医療機能の情報提供及び連携の推進

糖尿病の治療に対応できる医療機関について、県内の医療機関からの報告を受け、かながわ医療情報検索サービスのホームページにおいて公表した。

2 目標値の推移

取組	名称	単位	策定時	実績値	達成目安	目標値	達成率	備考
区分	一 170	1 年1世	水 促时	(H28)	连规口文	(H29 年度)	(%)	(相)写
(4)	特定健康診査の実施	%	40.3	48.6	57.1	70 0 N F		医療費適正化
(1)	率(再掲)	90	(H22)	(H26)	57.1	70.0 以上	(49.4)	計画
	糖尿病腎症による年		050	1 007		925		かながわ健康
(2)イ	間新規透析導入患者	人	959	1,007	945		(242 0)	プラン 21
	数		(H22)	(H27)		(H34)	(-342.9)	(第2次)
	20 巻以上の糖品序決		58.3	68.7		65.0		かながわ健康
(2)イ	20 歳以上の糖尿病治 療継続者	%			60.7	(H34)	(422.2)	プラン 21
	怎 然们自 		(H21 ~ 23)	(H25 ~ 27)			(433.3)	(第2次)

3 参考指標の推移

取組	指標	15 抽 勺	単位	神奈川県内				備考
区分	区分	指標名	1 半亚	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	14月15
(1)		健康診断・健康検査の	%	66.3	66.3	66.3	66.3	H25 年国民生活
(')		受診率	70	(H25)	(H25)	(H25)	(H25)	基礎調査
(2)		糖尿病による死亡率	%	4.8	4.8	3.8	3.8	年都道府県別年
ア		(男性)	90	(H22)	(H22)	(H27)	(H27)	齢調整死亡率
(2)		糖尿病による死亡率	%	2.7	2.7	1.9	1.9	年都道府県別年
ア		(女性)	90	(H22)	(H22)	(H27)	(H27)	齢調整死亡率
(2)	県	地域医療連携パス等の	圏域	2	2	1	1	湘南東部、厚木
ア	乐	活用状況	回以	2	2	I	I	加用米品、厚小

4 課題ごとの進捗状況の評価

(1)予防

評価	A · B · (C) · D
	「かながわ健康プラン21(第2次)」の推進
	・健康寿命の延伸を図る「未病を改善する」取組みの推進により、生活習慣病対策
÷亚/邢∠১₺G	に向けた食生活の改善、運動の習慣化などを県民が実践できる環境づくりの促進
評価分析	が図られた。
	・数値目標に掲げる特定健康診査の実施率については、数値目標の目安に対して
	達成が遅れている。
	・「健康寿命の延伸」の課題達成に向けては着実に進捗しているが、特定健康診査
評価理由	の実施率については、数値目標の目安に対して達成が遅れるなど、全体として
	は、課題解決に向けてやや進捗が遅れている。
	・新たな取組等が県民の健康づくりに定着化するよう、市町村、企業・団体と連携
今後の取組の	して取り組む。
方向性(29 年	・「未病を改善する」取組みを推進し、また、引き続き、糖尿病対策の普及啓発を
度に向けた取	強化する中で、特定健診実施率の向上に取り組む。
組の方向性)	・新たに、働く世代の生活習慣病対策を強化するため H29 年度から「職域連携・生
	活習慣病対策強化事業」を実施する。
次期計画に向	・引き続き、市町村、企業・団体と連携し目標達成に向けた県民の健康づくりを
けた取組の方	促進する。
向性	・糖尿病対策の普及啓発及び働く世代の生活習慣病対策を強化する。

(2)医療

評価	$A \cdot (B) \cdot C \cdot D$
	ア 糖尿病の医療
	・地域は限定されているものの、糖尿病地域連携クリティカルパスなどの取組みを
	実施するとともに、保健福祉事務所が開催する委員会等において多職種協働によ
	る在宅医療の推進を検討し、関係職種間の連携構築や、糖尿病治療の標準化が
	進んだ。
☆グサンナビ	イ 糖尿病患者への教育・情報提供
評価分析	・生活習慣病の重症化・合併症予防に重点を置き生活改善につながる「かながわ
	方式保健指導促進事業」を実施した。
	・数値目標に掲げる糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数は数値目標の目安に
	対して達成が遅れている。
	ウ 医療機能の情報提供及び連携の推進
	・糖尿病の治療に関する医療機能について、必要な情報提供が果たされた。
=亚/亚田 凸	年間新規透析導入患者数は数値目標の目安に対して達成が遅れている一方、糖尿
評価理由	病の医療、糖尿病患者への教育・情報提供、医療機能の情報提供について、着実に

	取組みを進めるなど、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。
	・多職種による連携を通じて、年間新規透析導入患者数の数値目標を達成するた
今後の取組の	め、地域連携クリティカルパスの普及啓発について検討するとともに、実施地域
方向性(29 年	の拡大を目指す。
度に向けた取	・また、「かながわ方式保健指導促進事業」などの生活習慣病の重症化・合併症
組の方向性)	予防に重点を置き生活改善につながる取組みを行うとともに、かながわ医療情報
	検索サービスによる情報提供を行う。
次期計画に向	・引き続き、生活習慣病の重症化・合併症予防の取組みを実施していく。
けた取組の方	・地域連携クリティカルパスの普及啓発と、実施地域の拡大に取り組むことを
向性	通じ、多職種による連携を促進し、糖尿病(性腎症)の重症化予防を図る。

5 総合評価

評価	評価理由				
	「かながわ健康プラン21(第2次)」に基づき、予防体制が整備されつつあ				
	り、医療体制についても医療計画の取組が着実に進められ、課題解決に向けて比				
	較的順調に進捗しているが、数値目標の目安を達成していない項目があり、全体				
	的にやや進捗が遅れている。				

6 特記事項